

浜松のミダックグループ

浜松市内の廃棄物処理

業「ミダックグループ」は本年度、環境に優しい活動をした社員に対し、換金可能な点数を付与する「エコポイント制度」を行っている。通勤方法や社有車の省エネなどを年間評価する制度で、社員は現金受け取りと植林などを行う環境保護団体への寄付を自由に選択する。

グループ会社三社の全従業員約百六十人が参加している。制度は個人と

エコポイント制導入

部署の二部門で、年間約相当の一割に換算する。りする。

百万円を給付する見通し。個人部門では年度をいたカードを携帯し、目社「ミダックホールディングス」を通じて自転車・徒歩通勤標を意識するようにして「ングス」(浜松市中区板屋町)の矢板橋一志社長

を続けると一万五千円に相当する十五割を取得で 部署部門は廃棄物運は「ポイント」を換金すること

換金可能 社員の意識向上

ことで社員のやる気を喚起した。

きる。環境保護ボランティアの参加は一回当たり有車の省エネ達成率なり、社有車の燃費が5千円から二千円に相当するなどが評価基準。達成率10%向上するなど目にする一割が与えられる。「電に心じ、部署に五万—十見えた効果がある」と成気を小まめに切る」「無万円が給付され、各部署を強調する。同制度駄なコピーをしない」な署は個人に配分したり、は来年度以降も継続すど個人目標の達成は千円 環境保護団体へ寄付したる。